

令和元年度
学校だより



ふぞくの風

鹿児島大学教育学部
附属小学校

第9号

令和2年1月31日発行

令和2年がスタート～光陰矢のごとし～

副校長 益山 富誉

令和2年（2020年）干支「庚子」が始まりました。7月22日（開会式は24日）～8月9日まで東京オリンピックが開催されます。また、10月3日～13日まで第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」、10月24日～26日まで第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催され、鹿児島に住む私たちにとっては、スポーツを観戦する機会が増えと共に、多くの方々とふれあい、見聞を広める絶好の年となりそうです。

後期後半が始まり1か月近くが経過しました。朝には元気なあいさつ、昼休みには歓声が学校中にこだましています。この冬は暖かい日が続き、草木の芽吹きや開花が早く感じます。文部省唱歌に「冬げしき」があります。真冬の情景を感じさせる歌ですが、鹿児島に住んでいる子どもたちは、ますます実感できなくなるのではないかと思うことです。

「1月はいく、2月はにげる、3月はさる」ともいわれます。この時期は時間の経過を早く感じてしまいます。今の学年のまとめがしっかりとでき、次への目標をもって臨めるように、これまでの取組の振り返りと見届けを大事にして精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願ひいたします。

新たな価値を創造する資質・能力を高めるための「ひと・もの・こと」とのかかわりに関する取組

自己の学びを振り返り、成長を味わうかかわり～1年生生活科発表会～

1年生の子どもたちが、家族大好き大作戦」という単元の学習の中で、これまでに、家族の一員として、自分にできることに取り組んだことに関する発表会を各学級で行いました。

子どもたちからは、「頑張ったことを褒められて嬉しかった。」という感想はもちろん、家族の大変さや、家族への感謝、友達の取組を自分もしてみたい、という感想も聞かれました。一方、発表を聞いた保護者からも、「毎日、お手伝いをしてることや家族のことを考えてくれることが、とっても嬉しいです。」といった感想が聞かれ、互いの取組のよさやがんばり、家族を喜ばせることができた自分の成長に改めて気付くことができました。

2月には、2年生が、2年間の生活科の学習全体を振り返る学習を行うことをはじめとして、現在の学年での学びを振り返る活動を行っていきます。その中で、職員は一人一人の成長を価値付け、次の学年への意欲を高められるようにかかわっていきます。



【友達や保護者の前で自分の取組を堂々と発表する1年生の様子】

「食」に関する「ひと・もの・こと」とのかかわり～給食週間と青果市場職員による出前授業～

1月17日（金）から、24日（金）の期間で行われた学校給食週間の取組の一環として、調理員さんたちの仕事の一部を疑似体験できるコーナーが児童玄関に設置されました。ここでは、給食の調理に用いる大きな柄杓の実物を使い、出来上がった給食に見立てた大量のペットボトルのキャップを食缶にすくい入れることができます。実際に体験した子どもたちからは、柄杓の大きさや重さへの驚きとともに、この道具を使って毎日多くの給食をつぎ分けている調理員さんたちの大変さに関する気付きと感想が聞かれました。

また、この期間中の23日（木）には、鹿児島市中央卸市場（青果市場）の職員が来校され、この日の給食で出されたみかんの提供と青果市場への子どもたちの関心を高めるための出前授業をしてくださいました。出前授業は、総合的な学習の時間で鹿児島の食について追究してきている4年生が受け、青果市場の役割や、働く人の仕事の様子について学びました。4年生の子どもたちからは、「市場で働く人たちの仕事の様子を知ってから食べたみかんは、いつもよりもおいしく感じた。」といった感想が聞かれました。

このように、食に関する様々な「ひと・もの・こと」へのかかわりの場を設定することで、食や食に関わる人への感謝の気持ちをより高めることができたと考えます。



【給食調理用の大きな柄杓を使いこなすことの大変さを味わう子どもの様子】



【教えていただいた指使いで、「競り」の疑似体験をする4年生の様子】

伝え、引き継ぐ時期の始まり～クラブ活動見学～

附属小学校では、異年齢集団での自主的な活動を通して、個性を伸長とともに、協力し合ってよりよい人間関係を築こうとする子どもを育成するというねらいのもと、4年生以上の学年で年間7回のクラブ活動を実施しています。その中で、例年1月に実施する活動では、次年度からクラブ活動が始まる3年生によるクラブ見学を位置付けています。

クラブ見学に向けて4～6年生は、活動の合間の時間を使って、自分たちのクラブのどのような魅力を、どのように伝えていくかを話し合い、準備してきました。例えば、音楽クラブでは、実際に楽器を演奏することによって音楽の楽しさを味わってもらおうと考え、コンガなどの打楽器を使ったリズム遊びを3年生と一緒に行いました。楽器のたたき方やリズムのとり方を4～6年生に教わりながら演奏した3年生からは、「楽しかった。」「4年生になったら音楽クラブに入ってみたい。」といった感想が聞かれました。

1月も終わりを迎え、いよいよ2月に入ります。このクラブ活動のように、自分たちが一年間取り組んできたことを次の学年に伝え、引き継いでいく取組を、委員会活動や通学子ども会などの場面においても設定し、143年目の附属小学校の伝統づくりへつなげていきます。



【上級生にリズムを教わりながらコンガの演奏を楽しむ3年生の様子】

【2月の主な行事】

5日（水）	事前研究会①、火曜校時	17日（月）	さわやかランニング記録会（低学年）
10日（月）	事前研究会②	18日（火）	さわやかランニング記録会（中学年）
12日（水）	P T A総務部会・理事会 P T A合同専門部会	20日（木）	学校評議委員会
13日（木）	事前研究会③	27日（木）	6年図書貸出最終日
14日（金）	音楽鑑賞会	28日（金）	6年図書返却期間（～3/2）